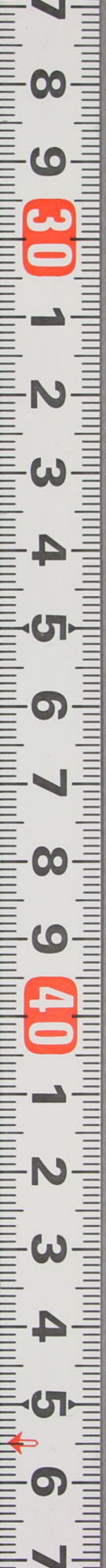
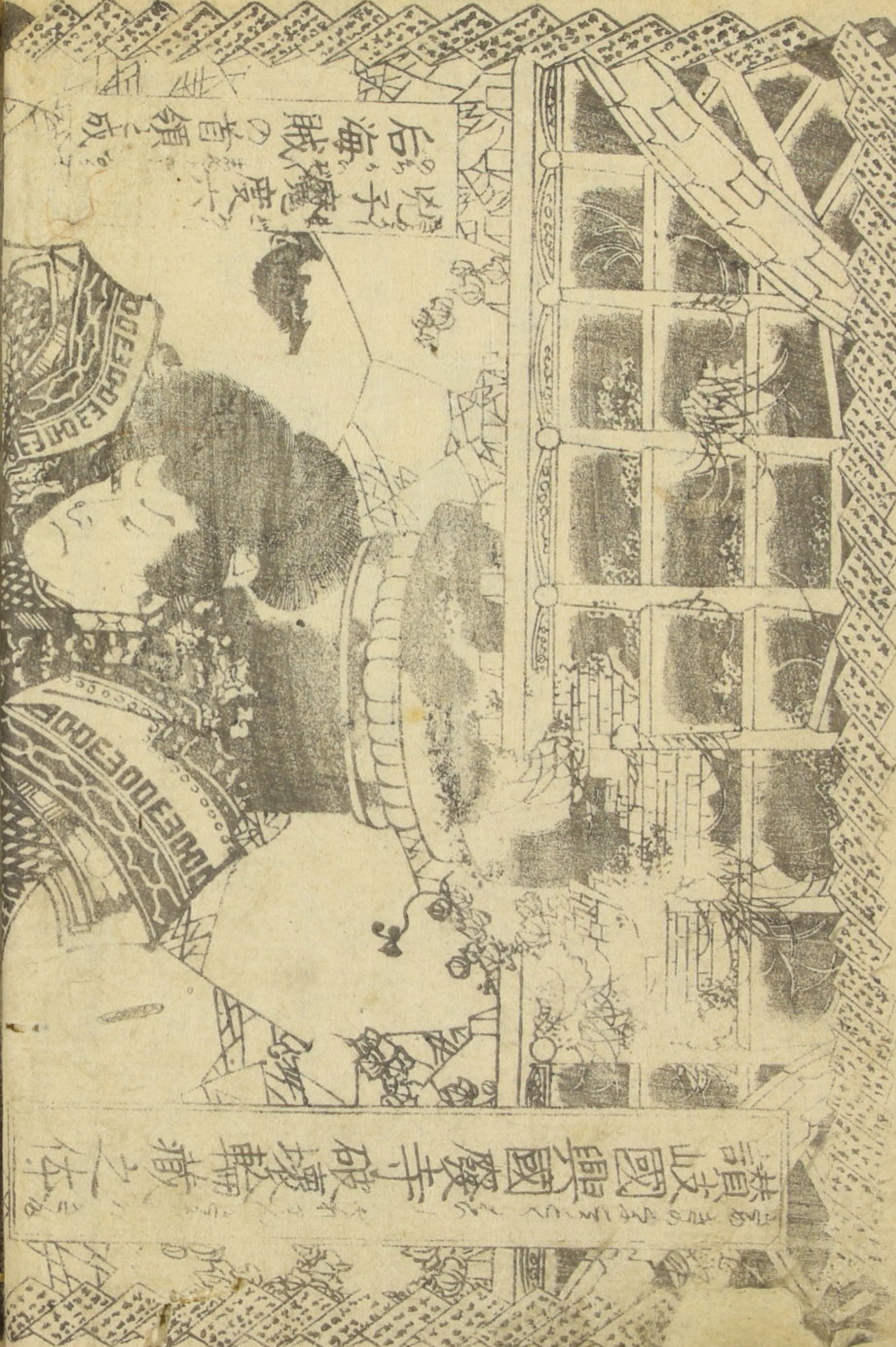


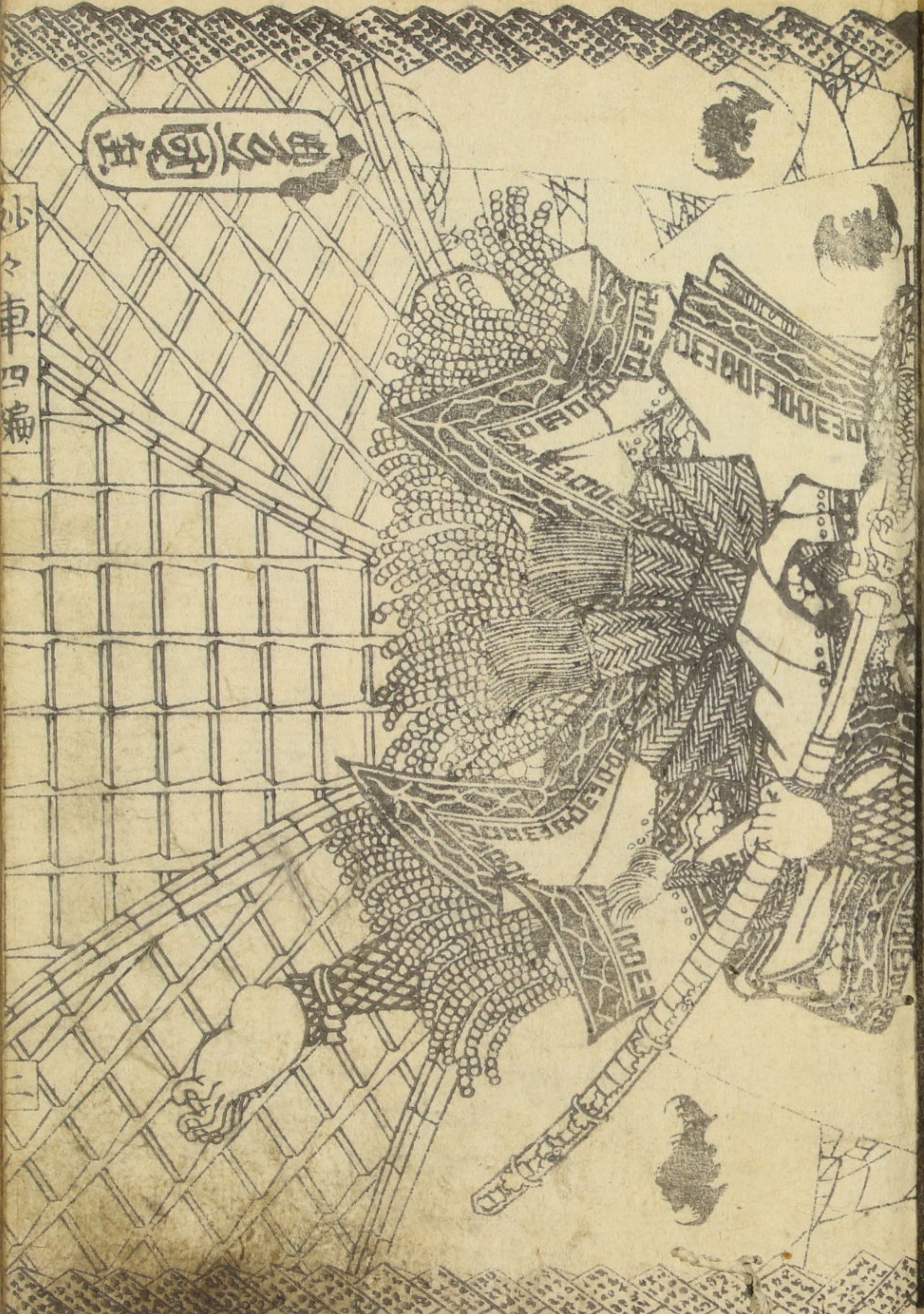
^13
3750
7





讀支國興廢寺破壞輪藏之体

后海賊の首領之成
以子魔度



以國柱



如月四郎

漁夫世平

如月四郎

如月四郎

讚州屋島の
海濱屋の
蟹土人
鬼面蟹
平家呼
あは



孝子志度六

遊君王苗



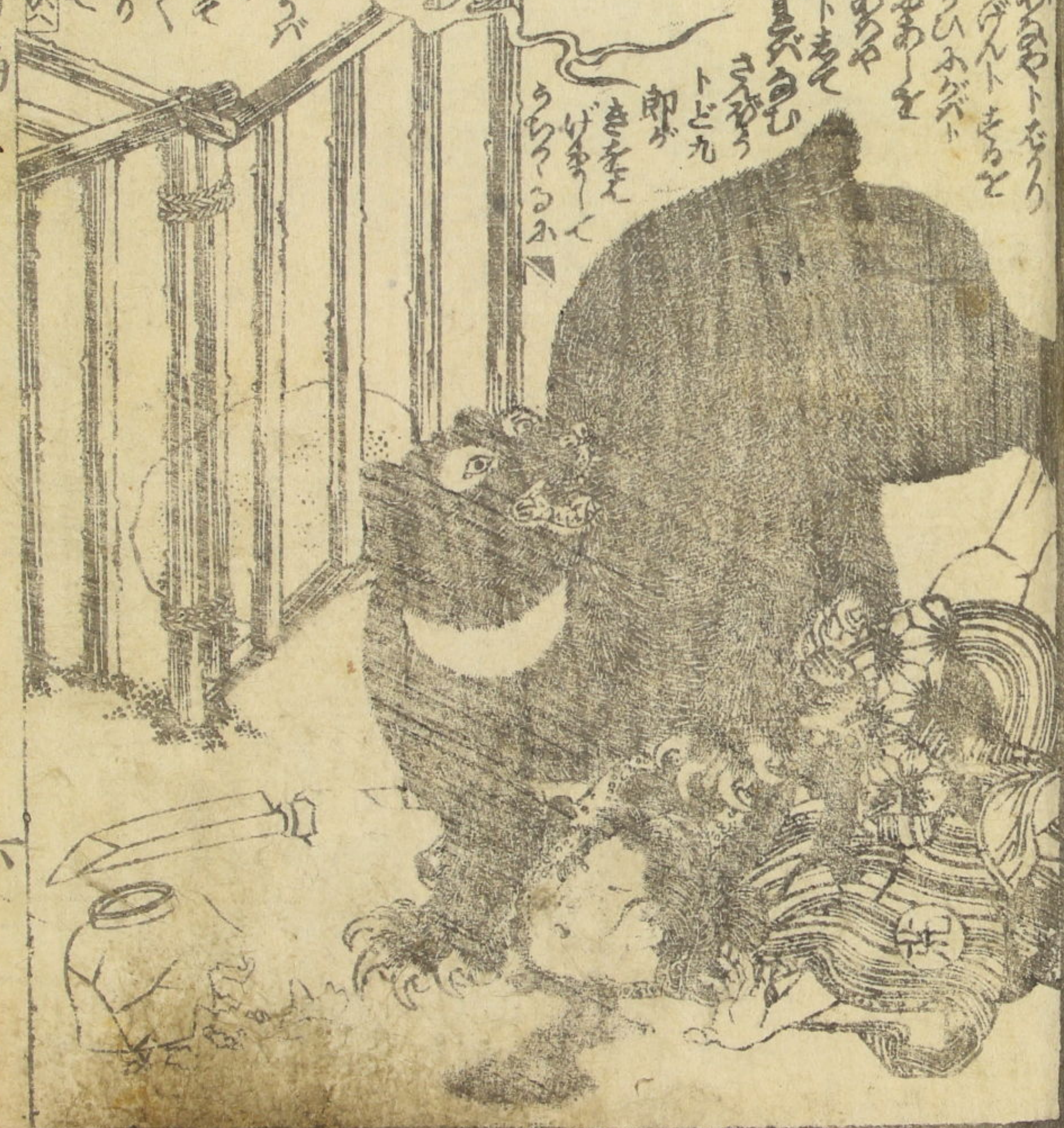
少五十四

Handwritten text in the top right corner of the right page, including the number '11' in a box at the top center of the page.



Handwritten text in the bottom right corner of the right page, including a small diagram of a rectangular object with internal lines.

Handwritten text in the top left corner of the left page.



Handwritten text in the bottom left corner of the left page.

此山は
 昔より
 名聞
 遠く
 あり
 けり
 今も
 昔も
 変わ
 りな
 かり
 けり
 此山
 の名
 は
 昔も
 今も
 変わ
 りな
 かり
 けり
 此山
 の名
 は
 昔も
 今も
 変わ
 りな
 かり
 けり



此山は
 昔より
 名聞
 遠く
 あり
 けり
 今も
 昔も
 変わ
 りな
 かり
 けり

此山は
 昔より
 名聞
 遠く
 あり
 けり
 今も
 昔も
 変わ
 りな
 かり
 けり
 此山
 の名
 は
 昔も
 今も
 変わ
 りな
 かり
 けり
 此山
 の名
 は
 昔も
 今も
 変わ
 りな
 かり
 けり



此山は
 昔より
 名聞
 遠く
 あり
 けり
 今も
 昔も
 変わ
 りな
 かり
 けり

此山は
 昔より
 名聞
 遠く
 あり
 けり



種員作國貞画

本家 實母散

私方実母さんの家の中へ、朝てん中一丁目西の
 17年、来賣ひの来りし、店をせむ身成、因下
 向もつと引つり、ちゆるる、ちゆるる、向もつと引上
 中橋南傳馬町一丁目東の
 千葉堂孝輔製

鼠祠通夜譚

四編より
 八編まで
 出板仕り

柳亭種彦作
 梅蝶樓國貞画

厚化粧萬年嶋田

初篇より
 追々出板
 辰春勢とん

為永春水作
 梅蝶樓國貞画

這へ世の普く沙汰せらる、姐已阿百傳りて是れ和尚臭の惡靈
 賣緑芦田の家小仇做んとて爰に忠臣孝女ありて渠を毒手ゆ苦
 むどむる表もあて花甲なる宜く理の法と草及紙のふん

